

障害程度区分認定委員会できる。

付託案件

- ・非常勤の特別職職員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- ・議会議員の報酬の特例に関する条例
- ・非常勤の特別職職員の報酬の特例に関する条例
- ・常勤の特別職職員の給与の特例に関する条例
- ・教育長の給与の特例に関する条例
- ・職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ・国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例
- ・国民保護協議会条例
- ・平成17年度一般会計補正予算第13号。
- ・平成18年度一般会計予算(所掌事項)。

主な審査の内容

Q 障害程度区分認定審査会とはどのような委員会か、また委員の報酬は適正か。

- A** 障害者がサービスを受けるにあたり、的確なサービス支援が受けられるかどうかを決める委員会であり、医師等の5名で構成され、日額一万四千円の報酬でお願いしたい。
- Q** 議員報酬12%の減額と費用弁償のカットは、若年議員の活動に支障はないか。
- A** 報酬審査会ではもっと減額すべきとの意見もあった。
- Q** 個人情報保護審査会は開催されたが、一年間開催されない委員会はないにしてはどうか。
- A** 今後整理をしていきたい。
- Q** 池田町国民保護協議会の開催頻度は、市町村レベル単位ではなく、国レベルのものではないか。また私的財産は国防のために没収される事はないか。
- A** 18年度に開催予定をし
- ており、町を守る意識を高める事は必要であり、財産の没収されることもありうる。
- Q** 交通安全施設整備はどのように進められるか。
- A** 地元よりの要望を精査し例年の規模で整備を進める。
- Q** 防災コミュニティセンターが市橋地区に建設される計画であるが、どのような内容であるか。
- A** 公共下水道事業での終末処理場を市橋、片山南地域で受けていただくにあたり、特に杭瀬川の東側は大雨のたびに溢水の被害をこうむっている。そういった中で避難場所も考慮した。防災資材の倉庫や会議室等も含めた施設を建設したい。
- Q** 固定資産税の評価見直しは行われたか。
- A** 平成17年度以前に建った物は、全て見直した。
- Q** インターネットの池田町ホームページに広告を募集してはどうか。
- A** 広告が掲載企業の選択が難しいが、考えたい。
- Q** 庁舎内等で個人PCの接続使用で、情報の流出はないか。
- A** 個人PCの庁舎内の接続は禁止されている。更に先日の課長会議でも、データの持ち出しも含めて禁止徹底を図った。
- Q** 固定資産評価システムの中で地図システムがあるが、かつて計画のあった農地転作事務その他への有効活用、利用をしてはどうか。
- A** 建設課へは、立ち会い関係や、占用関係のデータは貸し出しをしている。今後法整備等が進めば、更に利用、活用がしやすくなる。